



令和3年度学校だより

7月14日

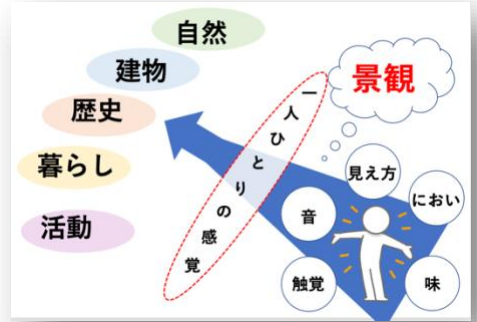
# 五福校 ごふくこう

No58

文責 本田

## 市役所の都市デザイン課の方から「景観」について学びました

今日は6年生が熊本市役所の都市デザイン課の方から「景観」について学ぶ取り組みを行いました。これから6年生はまちづくりについて調べ、自分たちで考えてことをまとめたり提案したりするような取り組みを考えています。今回は、熊本市がどのように景観を生かしたまちづくりを進めようとしているのかを担当課の方から直接学びました。景観には建物、街路樹、道路、広場、住宅という箱ものだけでなく歴史、音、光、味、匂いなどが入るそうです。熊本市は熊本らしい景観を壊さないために、天守閣から阿蘇などの山並みが見えるようにとか、お城の近くの建物はお城の石垣の高さを超えないようにとか、大きい建物は派手な色を使いすぎないようにというルールがあるそうです。また、観光案内板を統一して見やすくしたり、歴史的な建物を改装するための補助金も出したりしていることも教えてもらいました。五福校区でも、昔の町名がわかる看板を設置し、町に人が訪れるための取り組みも実施されています。今回の授業をとおして、良い景観は町の元気の源になることを学びました。夏休みにはぜひこのような視点でじっくり五福のまちを観察し直してみるといいと思いました。子どもたちの手で熊本市に提案できるような素晴らしいプレゼンや動画が作られることを期待しています。



景観って一人ひとり感じ方が違うもの



その場所にふさわしい景観がある



良い景観には人が引き付けられる



## 新聞づくりのポイント 集めた情報を整理して吟味した上でまとめる

先日、4年生は見学旅行に行ったことを班ごとに新聞にまとめる作業をしていました。作成途中のものを子どもたちにスクショして送ってもらったのが右の写真です。これは Metamoji というアプリを使っています。このアプリの利点はみんなで協同編集ができることです。一つの新聞を班のみんなで作成していくことができます。ここで子どもたちがすごいと思ったのは、新聞の紙面にすぐ文字や写真を入れるのではなく、紙面の周りに集めた情報を整理していたことです。情報活用能力が育っていると感じました。集めた情報を吟味し何を載せていくかが大切です。夏休みの宿題等で新聞を作るときにはまず情報を整理することをやってみるといいですね。

紙面割りを前もってしておくといいです。見出しを工夫することも大切です！

集めた情報を整理しています！すごい！個人で新聞を作る時もこうするといいいね！